

Kure College		Year	2024		Course Title	Architectural History I	
Course Information							
Course Code	0071		Course Category	Specialized / 選択必修			
Class Format	Lecture		Credits	School Credit: 1			
Department	Architecture and Structural Engineering		Student Grade	3rd			
Term	First Semester		Classes per Week	2			
Textbook and/or Teaching Materials	藤岡通夫他『建築史』市ヶ谷出版社、2010年						
Instructor	Iwaki Yasunobu						
Course Objectives							
1.日本の古代、中世の神社建築及び寺院建築について説明できる。 2.近世の郭建築及び住宅建築の形式について説明できる。							
Rubric							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
日本の古代の神社建築及び寺院建築についての理解	日本の古代の神社建築及び寺院建築について適切に説明できる。		日本の古代の神社建築及び寺院建築について説明できる。		日本の古代の神社建築及び寺院建築について説明できない。		
日本の中世の神社建築及び寺院建築についての理解	日本の中世の神社建築及び寺院建築について適切に説明できる。		日本の中世の神社建築及び寺院建築について説明できる。		日本の中世の神社建築及び寺院建築について説明できない。		
近世の宗教建築、城郭建築及び住宅建築の形式についての理解	近世の宗教建築、城郭建築及び住宅建築の形式について適切に説明できる。		近世の宗教建築、城郭建築及び住宅建築の形式について説明できる。		近世の宗教建築、城郭建築及び住宅建築の形式について説明できない。		
Assigned Department Objectives							
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HC)							
Teaching Method							
Outline	建築史は建築学分野の包括的な専門知識と能力を養うために設けられた科目である。先人達の建築技術向上の努力や建築文化および建築様式の歴史的な流れを学び、授業を通して知的探求心を身につけることを目的とする。						
Style	建築史Iでは、講義を中心に、日本の建築の歴史を学習する。						
Notice	<p>勉強方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 教科書を何度も読み歴史の流れをつかむ。 配布資料により写真を確認し、重要な用語と造形の特徴を覚える。 授業中に不明な点は質問し、理解の度合いを深める。 <p>成績評価</p> <p>この科目シラバスの最下部にある「評価割合」の欄を参照すること。なお、この欄にある「総合評価割合」の「合計」100%のうち60%以上到達すれば合格となる。</p>						
Characteristics of Class / Division in Learning							
<input type="checkbox"/> Active Learning		<input type="checkbox"/> Aided by ICT		<input type="checkbox"/> Applicable to Remote Class		<input type="checkbox"/> Instructor Professionally Experienced	
Course Plan							
			Theme	Goals			
1st Semester	1st Quarter	1st	縄文・弥生・古墳時代の住居・集落と神社建築	神社建築の起源と形式の理解			
		2nd	飛鳥、奈良時代の寺院建築	寺院の伝来と形式、奈良時代の寺院とその構造の理解。			
		3rd	都城の制と古代の住宅建築	都城の建設、古代の宮殿と住宅様式の理解			
		4th	平安時代の寺院建築と神社建築の発展	密教と浄土教の寺院、奈良時代と平安時代の神社の理解			
		5th	中世の寺院建築1	大仏様と禪宗様の理解			
		6th	中世の寺院建築2	中世の和様、折衷様と構造の発達理解			
		7th	中世の住宅建築	庭園と建築、中世の住宅形式の理解			
		8th	中間試験	日本の古代、中世の建築の理解の確認			
	2nd Quarter	9th	城郭建築	日本の城、天守の発達の理解			
		10th	近世の住宅	近世の住宅（書院造り）、数寄屋建築（茶室と露地など）の理解			
		11th	数寄屋建築	武家住宅と農家の発達の理解			
		12th	城下町	城下町の構成、武家と町人の住まいの理解			
		13th	近世の宗教建築と聖堂、学校建築	近世の霊廟、神社、寺院、聖堂と学校建築の理解			
		14th	近世庶民の建築	近世の能舞台と劇場、大工の理解			
		15th	期末試験	近世の建築の理解の確認			
		16th	答案返却・解答説明	日本建築の総合的な理解			
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	レポート	その他	Total
Subtotal	90	0	0	10	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	90	0	0	10	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0